

賃貸借契約等証明書
(契約書等と現在の契約内容が異なる場合)

(物件の所在地) 豊橋市〇〇町〇〇番地

物件の所在地、賃借人の住所・名称等を正確に記入

(賃借人の住所) 豊橋市今橋町1番地

(賃借人の名称・代表者氏名) 株式会社〇〇 代表取締役 豊橋 太郎

1. 賃貸人(貸しぬし)等が異なる場合

該当なし

上記の物件について、現在は下記の者が正当な賃貸人等であり、この者と申請者との間には、上記物件に関する賃貸借契約等が存在します。

(現在の賃貸人等) _____

契約書に記載の賃貸人と現在の賃貸人が異なる場合に記入(該当しない場合、「該当なし」にチェック)

2. 賃借人(借りぬし)等が異なる場合

該当なし

上記の物件について、現在は下記の者が正当な賃借人等であり、この者と賃借人等との間には、上記物件に関する賃貸借契約等が存在します。

(現在の賃借人等) 株式会社〇〇

契約書に記載の賃借人と現在の賃借人(補助金の申請者)が異なる場合に記入

3. 契約期間が異なる場合

上記の物件について、実際の契約期間は下記

(実際の契約期間) 2020年 4月 1日 ~ 2022年 3月 31日

契約書に記載の期間と実際の契約期間が異なる場合に記入
※2021年1~3月を含む契約期間を記入
※契約書に「自動更新」と明記の場合は不要

4. 賃料等が異なる場合

上記の物件について、実際の賃料等は下記のとおりです。

(実際の賃料等) 95,000 円/月 (内訳: 賃料 90,000 円、共益費 5,000 円)

契約書に記載の賃料等と実際に支払っている金額が異なる場合に記入

【上記1. ~ 4. の事項が契約書等と異なっている理由】

理由を記入してください

賃貸借人や賃料が変わったが、変更の契約書を交わしていなかったため

令和 3年 2月 25日

上記内容について証明します。

【自署】

(現在の賃貸人等) 住所 豊橋市△△町△△番地

押印は不要ですが、証明欄はすべて自署の必要があります

名称 △△有限公司

代表者職・氏名 代表取締役 穂の国 一郎

該当する箇所に記入し、該当しない場合は「該当なし」にチェック